



## 大西宇宙飛行士、国際宇宙ステーションへ！第48次長期滞在ミッションスタート！



皆様の温かいご声援のもと、大西宇宙飛行士が搭乗したソユーズ宇宙船(47S/MS)は、米国中部夏時間の7月6日に打上げ・7月8日に国際宇宙ステーション(ISS)へのドッキングに成功し、第48次長期滞在ミッションがスタートしました。今後、マウスを使った老化実験や高品質タンパク質結晶生成、新材料開発のための実験など数多くの日本独自の実験を行います。皆様も、ぜひ大西飛行士の応援をよろしくお願い申し上げます。

(JAXAヒューストン駐在員事務所 一同)



①記者会見で手を取り合う第48次/第49次長期滞在宇宙飛行士。左からケイト・ルビンズ飛行士(米国)、アナトーリ・イヴァニシン飛行士(ロシア)、大西 卓哉 飛行士(日本) (C)JAXA/NASA



②ソユーズ宇宙船(47S/MS)に搭乗する大西飛行士ら (C)JAXA/NASA



③ソユーズ宇宙船(47S/MS)の打上げ (C)JAXA/NASA



④打上げ直後のソユーズ宇宙船(47S/MS)内の様子 (C)JAXA/NASA

### 打上げ日時

2016年7月6日 午後 8時36分 (米国中部夏時間)

### ISSとのドッキング日時

2016年7月8日 午後 11時6分 (米国中部夏時間)



⑤ISSへドッキング後、入室する大西飛行士 (C)JAXA/NASA



⑥ISSから撮影したソユーズと地球 (C)JAXA/NASA



⑦ISS入室後に地上と交信する大西飛行士ら (C)JAXA/NASA

大西飛行士のGoogle+では、宇宙からの投稿はもちろん過去に行われてきた訓練等の詳しい情報が載せられています。楽しみながら宇宙飛行士の仕事を学べる投稿が数多くありますので、ぜひフォローして下さい！

<https://plus.google.com/101922061219949719231/posts>  
または「大西 ぐぐたす」で検索！

### <7/12投稿より抜粋>

沢山の方々に打ち上げを応援して頂き、感謝の気持ちで一杯です。

なおホームページに掲載しております画像の、営利を目的とした転載は固くお断り致します。



⑧軌道上からぐぐたす初更新 (C)JAXA/NASA

### 目次

- |                  |                  |                   |                                     |
|------------------|------------------|-------------------|-------------------------------------|
| 1... 大西宇宙飛行士打ち上げ | 4... ダラス戦練習風景    | 7... 合唱サークル「さくら」  | 10... 駐妻日記・告知                       |
| 2... 商工会理事委員会議事録 | 5... 補習校体験記・課外活動 | 8... 秋におすすめ旅行情報   | 11... ヒューストンヒストリー・告知                |
| 3... 会員消息・会社紹介   | 6... セタイイベント     | 9... テキサスメディカル最前線 | 12... バックナンバー紹介・Houston Walker・編集後記 |

# 平成27(2015-2016)年度7月 商工会理事委員会 議事録

日 時: 平成28年7月20日(水)11:30~12:40

場 所: 住友商事社 会議室(9階)

出席者: 名誉会長、名誉会員1名、理事委員14名、事務局長

欠席者: 理事委員5名(うち会長委任5名)

司 会: 木村健洋 幹事

## 1. 商工会会長連絡(本多之仁 会長)

①商工会はすでに今年度の最終四半期に入り、会員の皆様へは次年度役員の内候補者受付について明日ご案内をお送りし、8月度常任委員会において選挙を実施することになっている。年度末に向け、引き続きご支援ご協力を賜りたい。

②ジカ熱に関して過去1年半のデータを見ると、全米では1300件を超える症例数が記録されており、当地に於いても増加している。現時点においては全て中南米など渡航先での感染に留まっており、米国内での感染の事例はないと聞いている。ヒューストンが特に危ない地域であるというわけではないが、5月から6月にかけてすでに5名の感染者が確認されていることもあり、引き続き注意を要する。

③世界各地で無差別殺人、クーデター、テロなど、連日のように事件が報道されている。また、米国内でもオランダ、ダラス、パトナージュなどで様々な事件が起こっているが、米国の事情は他の国々に比べて2つの点で違っていると考えられる。その一つは、アフロアメリカンに対するレイシズムの問題で、現在トランプ氏による過激な発言により人権問題に関する懸念の度合いが高まっている。もう一つは、銃のオープンキャリー法でも知られるように民間人による銃の所持である。大統領選挙が近づく折、民衆による市民運動の多極化が進む複雑な米国の社会事情を再認識している。

## 2. 総領事館連絡

### \*天野哲郎 総領事

①米国におけるジカ熱の感染者は着実に増えているが、幸い今のところ国内での二次感染は一例を除いてないと聞いている。しかし、会員の皆様におかれては、感染国に出張などで行かれる際には、くれぐれもご用心いただきたい。今後、本件につき新しい情報を入手した際には、あらためて皆様と共有させていただきます。

②7月7日にダラスのダウンタウンで発生した銃撃事件について、在留邦人の皆様へは注意喚起のメールを配信させていただいた。オランダにおける銃乱射事件発生後に銃の売れ行きが2倍に増えたといういかにもアメリカ的な現象に表わされているように、米国社会では「事態が起これば自分の身は自分で守る」という考え方が強くなっている。その中で生活する我々外国人も、このような状況を踏まえた上で家族の安全をどのように守っていくかを考えていきたい。9月には、ヒューストンにおいて安全対策協議会を開催予定であり、その後ダラスでも開催する予定なので、関係各位にはぜひご出席賜りたい。

③日本では参議院選挙が終わり、秋の臨時国会でTPPが議題の焦点としてあがってくる見込みである。会員企業の皆様におかれては、もし当地の政府関係者と懇談する機会がある際には、TPPは今後の日米双方の経済発展に繋がるという趣旨を伝えて頂ければ幸いである。

### \*岩田慎也 領事

来る7月22日(金)15:00~17:00に本年のJETプログラム参加者の歓送レセプションを総領事公邸にて開催する。既に事務局を通じてご案内はメールで配信している。同プログラムは、今年30周年の節目を迎え、ヒューストンからは毎年約50名前後の参加者を日本へ送り出している。JET参加者は、日本での滞在経験を持つ知日派として米国帰国後に日系企業で勤務する方も多く、ご関心があれば本レセプションには是非ご出席頂きたい。

## 3. 幹事報告(木村健洋 幹事)

### ①機械・電子部会 部会長交代について

植村義之部会長(Goodman Global Group, Inc.)のご転勤により、同社後任者の井上隆之氏が、今年度残余期間の部会長として黒川企画調査委員長より任命された。

### ②次年度役員等改選関連について

<役員>

8月の常任委員会にて次年度(2016年10月~2017年9月)役員の内候補者受付について、以下のスケジュールで改選に臨む予定である。尚、役員は、会長、第一副会長、副会長(3名)、幹事、会計幹事の計7名。立候補資格は、常任委員であることとなっている。

7月21日(木) 立候補受付メールを事務局より現常任委員へ発信

8月 3日(水) 立候補締め切り

8月 9日(火) 立候補者名を記載した常任委員会開催連絡発信

8月24日(水) 常任委員会にて投票、新役員決定

<常設委員長・特命理事>

特段会員へのアナウンスはなく、今年10月に始まる次年度に向けて、9月21日(水)開催の理事委員会にて「新」会長より任命していただく。

<部会長>

今年10月に始まる次年度に向けて、各部会での互選により行われ、形式的には9月

の理事委員会にて新企画調査委員長による任命となる。例年、人選が難航することから、締切と任命との間に約1ヶ月の猶予の期間を設けている。

7月28日(木) 次期部会長推薦依頼を事務局より現部会長宛に発信

8月19日(金) 推薦候補締め切り

9月21日(水) 理事委員会にて「新」企画調査委員長より任命

## ③2015-2016 年度商工会・日本人会共催ピクニックの剰余金処分について【承認事項】

ピクニックの中止に伴う約3,800ドルの剰余金の処分につき、①ハーマンパーク日本庭園改修費用に全額を寄付、②商工会次年度予算に全額を繰り入れ、という二案について検討した結果、日本庭園に寄付することを賛成多数により承認した。それを裏付ける理由として、日本庭園の改修工事の追加寄付の必要性、その公共性や有効性の高さが当会の設立趣旨に則している点などが挙げられた。尚、本決議に関しては、8月度常任委員会にて追認を諮ることとする。

## ④ヒューストン・ダラス ソフトボール大会予算増額について【承認事項】

補習校のソフトボールチームには現在約100名の子供たちが参加しており、対ダラス戦は、ヒューストンとダラスを交互に開催地として毎年1回行われている。同活動は、現在保護者を中心とした運営委員によって運営されており、商工会は金銭的補助のみに限定して関与している。今年度予定されているダラス遠征に向け、ホテル代や練習場の値上げに加え、オークションからの寄付がなかったことが最大の要因となり収支を圧迫していることから、同運営委員会より支援金増額の要請があった。別紙の修正予算審議資料と修正予算案に基づいて審議の結果、現在計上されている6千ドルの予算を1千ドル増額し、7千ドルとすることを賛成多数により承認した。尚、本決議に関しては、8月度常任委員会にて追認を諮ることとする。

## 4. 第3回宇宙セミナーについて(久留靖史 対外交流特命理事)

本セミナーは、9月11日(日)9:30-14:30にスペースセンターヒューストンにおいて開催される予定である。午前中のNASAジョンソン宇宙センター(JSC)のトラムツアーに始まり、昼食をはさんで、「宇宙飛行士のお仕事と安全のお話し」という演題で職員による講演会を行う。今回の講演会では、大西宇宙飛行士のISSにおけるミッションや秋に打ち上げが予定されている「このとり6号機」について紹介するとともに、ミッションの安全を守るために駆使されている様々な方法について説明する。対象は大人と子供を含む会員約70名とし、ご案内は後日、事務局を通して配信する。奮ってご参加いただきたい。

## 5. 委員会・部会関連事項

### ①企画・調査委員会(黒川淳二 企画調査委員長)

#### \*8月の定期講演会開催案内

8月24日(水)の常任委員会後、14:00よりUnited Way of Greater Houston CRCに於いて講演会を開催する。講師として準会員の大橋弘昌氏(大橋&ホーン法律事務所 弁護士)をお招きし、「直面する様々な取引リスクと未然防止策」という演題で、秘密保持、反トラスト法、知的財産権訴訟、債券回収、会社の倒産などを取り上げるほか、コーポレートガバナンス(取締役の責任、オフィサーの責任)など経営者として留意すべきポイントについてご解説いただく。ご案内は近日中に事務局より配信予定であるので、ぜひご参加いただきたい。

### ②スポーツ委員会(峯山裕二 運輸・サービス・金融・貿易部会長)

#### \*第555回テキサス会「ユナイテッド杯」開催案内

同ゴルフコンペは、運輸・サービス・金融・貿易部会が幹事役となり、9月18日(日)8AMスタートでOakhurst Golf Clubにて開催を予定している。United Airlines様からは、日本への往復航空券の協賛にご快諾を頂いている。詳細に関しては7月25日の幹事会にて打ち合わせを実施し、8月上旬頃、事務局を通して会員各位へご案内を配信する。賞品の寄付にご協力をお願い申し上げるとともに、ぜひ同ゴルフコンペにご参加いただきたい。

### ③教育委員会(増田 徹 教育委員長)

#### \*補習校の前年度決算並びに今年度の予算について

2015年度決算は、総収入につき生徒数増加に伴う授業料収入増加、並びに日本政府による校舎借料補助金の増額があったのに対し、総支出につき教員数増員に伴う人件費の増加や昨年7月から実施された校舎賃借料の大幅な値上げがあった為、収支が約7万ドルの黒字となり前年度より黒字幅が縮小した。一方、2016年度予算は、校舎賃借料値上げが通年で効いてくることに加え、教員数増員による人件費の増加、警備員増員による警備費の増加等を織り込んだ結果、8千ドル程度の赤字収支となる見込み。このような状況下、安定した補習校運営を維持する為には、入学金や授業料の値上げも今後視野に入れていく必要がある。

## 6. 事務局関連事項(小林浩子 事務局長)

### \*会員消息

本日現在の会員数は、名誉会員 9名、正個人会員 708名(正団体会員数109社)、準会員 38名で、総会員数は755名である。詳細は別頁を参照。

## ★よろしく!~新規入会です

### ●正個人会員入会 (カッコ内、配偶者名)

- IHI E&C International Corporation
- JX Nippon Oil & Energy USA Inc.
- Kobelco Welding of America Inc.
- Osaka Gas USA Corporation
- Tokyo Gas America Ltd.

丸山康明  
小森博之/吉田竜彦  
谷口維一郎(佳織)  
津崎賢治/後藤勇太  
秋元健吾(裕子)

## ●替わりました~メモのお願い

### ● 常任委員交代

- Chubu Electric Power Company U.S.A. Inc.
- Dianal America, Inc.
- Iino Lines (U.S.A.) Inc.
- ITOCHU International Inc.
- JFE Shoji Trade America Inc.
- Toyota Tsusho America, Inc.

(旧) 白木圭二 ⇒ (新) 藤井直行 (美枝)  
(旧) 飯田雄人 ⇒ (新) 舟木剛  
(旧) 安齋容一郎 ⇒ (新) 神長洋行  
(旧) 荒瀬秀一 ⇒ (新) 範海波  
(旧) 中村英樹 ⇒ (新) 森泰弘  
(旧) 藤原隆 ⇒ (新) 加藤健

### ● 会社名変更

(旧) Chubu US Gas Trading LLC ⇒ (新) JERA Energy America LLC

## ■ さようなら!~残念ながら退会です

### ● 正個人会員退会

- IHI E&C International Corporation 林聖
- ITOCHU International Inc. 森江大吾
- JFE Shoji Trade America Inc. 笹田明広
- Kuraray America, Inc. 大原行博/高本克則/山崎誠司(くみ子)
- Mitsui E&P USA LLC 井上博文(愛)
- MMGS Inc. 内田純平/森健一(紗矢子)
- Nippon Steel & Sumitomo Metal U.S.A. Inc. 谷本征司
- Osaka Gas USA Corporation 松目崇史
- Toshiba International Corp. 丸橋勲/臼田健
- Yokogawa Corporation of America 百足聡(ひとみ)

### ● 配偶者退会

- Yokogawa Corporation of America 成影千晶

## ヒューストン日本商工会 会社紹介

### リマックス プライム プロパティーズ (RE/MAX Prime Properties)

チャウドリー 博子 (経営代表)



#### 1. 会社の業務内容等について簡単にご説明ください。

小社リマックスプライムプロパティーズは、アメリカ最大級の不動産会社リマックス傘下の個人経営店(フランチャイズ)として、昨年12月にオープン致しました。オフィスは日本語補習校のすぐ近くに位置しておりまして、個人(レジデンシャル)の不動産の売買、賃貸、国内、海外からのリロケーションは勿論の事、商業用(コマーシャル)不動産の売買、賃貸、ディベロップメント等の仲介役としても深く携わらせて頂いております。ヒューストンで不動産仲介業を始めて8年近くになりますが、

ヒューストン市内、市街地を含め広範囲でお客様の不動産ニーズにお応え出来るよう日々努めております。日本語や英語での応対は勿論の事、アラビア語、ヒンディー語、ウルドゥー語でも対応できますので、いつでもお気軽にご相談下さい。また小社では免許取得済みのリアルターの方の募集も随時受け付けておりますので、興味のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。

リマックス プライム プロパティーズ (RE/MAX Prime Properties)

11211 Katy Freeway Suite #400 Houston, TX 77079

Office: 713-609-9909 E-mail: hiroko@samcp.com

[www.remax-prime.com](http://www.remax-prime.com)

#### 2. ヒューストン/テキサス州の印象についてお聞かせください。

テキサスに来て24年、ヒューストンに住んで8年近くになりますが、全体的な市の印象と言うと、昔に比べると本当に住みやすくなった事です。オイルマネーの恩恵を受け、市の至る所で環境整備、土地開発、発展が進み、場所によっては以前と比べると見違えるほどになっています。一般的にニューヨークやカリフォルニアなどに比べるとまだまだ、田舎的な印象があるようですが、この数年の日本関連企業の海外進出に伴い、日系食料品店やレストランの進出が目に見えて増えてきた事は日本人として大変嬉しく思います。日常的な大都市の不便な点(交通渋滞、治安など)や、一部の保守的な慣習等を除けば、ヒューストンは広大なテキサス州のように大きな心を持った方々、いろんな人種、国の方々が混ざり合って住む、diversityに富んだフレンドリーな都市だと思えます。

#### 3. その他、個人的な関心事(趣味等)についてお聞かせください。

小社では現在経営、事務担当を行っておりますが、以前パティシエだった経験も踏まえ、趣味で少人数制のお菓子教室アトリエハナ(<https://www.facebook.com/atelierhanahouston>)も度々開いております。会社経営はやりがいのある仕事である一方、正直どちらかと言えばコツコツと物を作ることが好きな性質なので(笑)、お菓子教室では、生徒の皆さんと一緒に楽しく美味しいものを作って食べる事で自分自身もリフレッシュ、リラックスさせて頂いております。

またあまり上手ではないのですが、歌を歌う事が好きなので、月3回ヒューストン日本人コーラスグループ、コーラス桜(<http://japanesechorus.blogspot.com/post/home.html>)に行き練習するのも個人的な楽しみの一つです。いろいろなイベントやパフォーマンスに向けて練習していますと何故か自然と向上心が湧いてきて、まるで学生時代に戻ったかの気分になります(笑)。好きな音楽や歌を通して出会えた素晴らしい先生方やグループの皆さんとの交流は自分にとって良い経験、ストレス発散にもなりまして、毎回楽しい時間を一緒にさせて頂ける事に日々心から感謝しております。

# ダラス戦ソフトボール チーム紹介

今年も通称ダラス戦と呼ばれるソフトボール大会が目前に迫りました。暑さの中でも練習には一層力が入ります。そこで熱戦を控えた各チームの意気込みをレポートします。



日時: 9月4日(日) 開会式7:50AMより  
場所: McInnish Park (2335 Sandy Lake Rd. Carrollton, TX 75006)

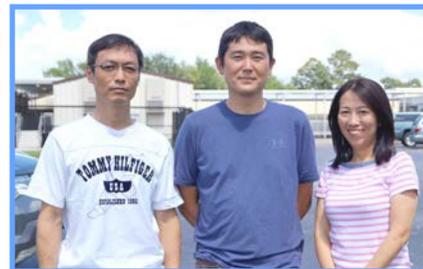
第27回ヒューストン対ダラス小中高生親善ソフトボール大会が来たる9月4日(日)に開催されます。子供たちが楽しみにしているこの大会は、それぞれの日本語補習校の生徒を中心として作られたチームが年に一度対戦するものです。開催地はダラスとヒューストンとで毎年交互になっており、今年はダラスにて行われます。

本大会には、ヒューストン日本商工会から経済のご支援を頂いております。運営については我々運営委員を中心に、参加生徒の保護者のボランティアによって行われています。チームの監督、コーチをはじめ、庶務、会計、練習サプライ、遠征手配、写真撮影などの係に分かれて全員で運営、準備を進めます。保護者も積極的にかかわる中で、保護者同士のよい交流の機会となっています。

この大会は、もともと中高校生の男子生徒の対抗戦として始まり、その後、中高生女子、小学男子女子の参加者も増え、今年のヒューストンチームは総勢約100名となりました。今大会では7試合に臨みます。子供たちは毎週土曜日に日本語補習校の放課後、夕方まで汗びっしょりになりながら頑張っている練習をしています。

大会当日は懇親という一番の目的を大切にしつつ、日頃の練習の成果を発揮し、チーム全体で勝利を目指して全力を出し切って欲しいと思います。今年は試合会場がダラスと遠方になりますが、皆さま是非会場にお越しいただき熱い応援をお願いします。

懇親ソフトボール大会運営委員/ 田尻・原津・樽谷



運営委員: 左から 原津さん 田尻さん 樽谷さん

## 各チームよりひとこと

Q1: 指導(練習)の際に気を付けていること

Q2: 我がチームの自慢できるところ

### ◆ 中高生女子A・Bチーム 監督 宮内典祐

Q1: 指導の際に気を付けていること

捕球・送球・スイング・打つという基本の徹底と共にチームワークの醸成と礼節を大切にしている。

Q2: 我がチームの自慢できるところ

8人の高校生と10人の中学生(6月末現在)は真面目で明るい運動好き少女のチーム。



### ◆ 中高生男子A・Bチーム 主将 寺田裕

Q1: 練習の際に気を付けていること

無駄な失点を防ぐために守備の強化を徹底し、練習ではキャッチボールに時間をかけています。各自の捕球力・送球力は着実に向上していると思います。

Q2: 我がチームの自慢できるところ

高校生が中学生をリードしながら、練習に楽しく、そして熱心(真剣??)に取り組んでいるところ。



### ◆ 小学女子Cチーム 監督 河村 大司

Q1: 指導の際に気を付けていること

学年の幅が広く(2~6年生)、技量にも差があるものの、「皆で楽しむ」をモットーに全員参加型の練習を心掛けています。

Q2: 我がチームの自慢できるところ

親子一体となったチームワーク!! 大人も子供も練習後のお喋りが楽しくて、中々グラウンドを後にしてくれません(笑)。



### ◆ 小学男子Cチーム 監督 正木 努

Q1: 指導の際に気を付けていること

子供達が主役です。コーチ・保護者として練習および給水救護係等を通して安全に気を配り、子供達がソフトボールをより楽しめるようにサポートしています。

Q2: 我がチームの自慢できるところ

総勢39名、4年生以下が過半数を超え、にぎやかでフレッシュなチームです。春の練習開始からグングン上達中です。



ヒューストン  
日本語補習校  
教員  
募集中

Q+A

キム 千佳 先生

勤務年数: 2年半  
ビザの種類: グリーンカード

今年で45年目を迎えるヒューストン日本語補習校では、今後児童生徒の増加が見込まれるため、現在教員を募集中です。現場の教員の方に登場いただき、職場としての補習校について、教員の立場からの体験や思いをお伝えしてまいります。これを読んで、ひとりでも多くの魅力ある先生が仲間に加わってくだされば幸いです。第11回目は、キム先生にお聞きしました。

Q. 補習校に勤められたきっかけはどのようなことですか？

A. ホームページの教員募集を見て、私には教員の経験がなかったので、初めは代講教員に応募しました。

まずはボランティアで幼稚部や小学1年生のクラスに参加させていただいたのですが、その時にあるお子さんが「現地校は嫌い。みんなが何を話しているのか分からないから行きたくない。補習校だけが楽しみ。」と担任の先生とお話していて、日本からヒューストンに来て頑張っている子どもたちの力になりたいと強く思うようになり、クラス担任に志望を変更しました。

Q. どのような教員になりたいと思っていますか？

A. 現地校と補習校のダブルスクールに加え、習い事にも一生懸命な子どもたちの頑張りを全力で応援し、彼らの夢や思いに寄り添える教員になりたいと思っています。

Q. 現在、何を教えていらっしゃいますか？

A. 小学3年生のクラス担任として、国語・算数・社会の3教科を教えています。

Q. 補習校で勤務を始めて、期待どおりだったことと意外だったことは何ですか？

A. 新しい職場で勤務を始める際、期待することは何もありません。その職場の雰囲気慣れ、業務になれることが第一だと思うからです。

意外だったことは、週1回の授業のためにかける時間がとても長いことです。思わず、子どもたちの笑顔を見るためにもっともっと、と授業準備や教材研究などに時間をかけたくりますので、家事・育児とのバランスを保つのが難しいところですが、日々やりがいを感じています。



Q. 補習校での、教員としてのやりがいや喜びを感じた経験を教えてください。

A. 学年が始まったばかりの4月は緊張していた子どもたちが、だんだんと打ち解け、団結していくところを見る時。一生懸命作成した教材を使った授業で、子どもたちがたくさん笑ってくれた時。時間をかけて準備をした行事で、子どもたちの楽しそうな顔を見た時。工場見学で、知らなかった世界に触れて様々なことを学んでいる子どもたちの真剣な眼差しを見る時。

1年を通して、やりがいや喜びを感じる瞬間が数え切れないほどあります。

Q. 補習校で大変だったことを教えてください。また、それをどのように乗り越えましたか？

A. 1クラス約20名の児童一人一人の日本語力やペースに合った授業を提供するのが理想なのですが、週1回の授業でできることに限りがあるため、いつも葛藤しています。先輩教員の皆様にアドバイスをいただきながら、奮闘中です。

Q. これから応募される方へのメッセージをお願いいたします。

A. 自分のスキルや学級運営について悩んだりすることもありますが、たくさんの喜びと感動を得られる仕事だと思っています。

先輩方も皆様とても親切で丁寧にご指導して下さいます。ぜひチャレンジしてみてください。

私の  
課外活動  
in Houston

#3 スーパーで買える  
おすすめワイン  
— ジャケ買いのススメ —



はじめまして。昨年よりヒューストンに駐在している飯塚貴典と申します。現在は鉄鋼製品を取り扱う仕事をしていますが、前職でワインのインポーターをしていたので、ここヒューストンでもスーパーで買い物していると、ついついワイン売り場を確認する悪い癖が出てしまいます。というわけで本稿の趣旨ですが、昔ワイン業界に携わっていた人間が、ヒューストンのスーパーでお手頃価格で購入できるおすすめワインを紹介するというものです。私よりもワインにお詳しい方は沢山いらっしゃるはずなので、恐縮しておりますがお付き合い頂ければ幸いです。

ヒューストンでは大体のスーパーがワインをブドウの品種別に陳列しており、一番上の棚から下にかけて価格帯ごとに並べられています。日本の一般的なスーパーに比べると多くの種類が置かれていますが、大多数は北中南米のワイン、次に豪州・NZ。これらいわゆるニューワールドのワイナリーは、ワインのラベルデザインもクラシカルであったり、モダンであったりと様々です。では実際にワイン売り場で、ブドウの品種とその日の予算からある程度ターゲットゾーンを絞ったところで、最後にどれにしようかな・・・そういう時は是非ジャケ買いをしてみてください。ワインのラベルには生産国ごとに法律で決められた一定の文言を記載する必要がありますが、先に述べたとおりニューワールドのワイナリーには色々なラベルデザインがあり、それはワインメーカーの趣味や主張をしばしば表現しています。

Boom Boom! Syrah 2014 / Washington State, Columbia Valley by Charles Smith Wines. このラベルから、どのようなワインをイメージできるでしょうか。爆発的な味わい？不真面目？伝統的なものへの反抗？

色々な解釈ができると思いますが、好き嫌いもあるかなりポップなデザインです。

ワインメーカーはチャールズ・スミスさん。このロックなオジサマは Boom Boom! だの Kung-fu Girl (これは Riesling で作った白) だのと、かなりポップな名前とラベルデザインのワインをリリースしています。あまり深く考えず気軽に楽しんでくれ！ということなのでしょうが、いくつかのワイン雑誌でも高く評価しており日本のワイン好きの間でも結構知られた作り手になっているようです。

さてこの Boom Boom! はシラーという葡萄で作られた赤ワインですが、平均的なシラーに比べるとかなり甘みやコーヒーのノート(香り)が強いので最初の一口は違和感有ります。「これが Boom Boom! ってこと？」と思いつつ、まあ細かいことは考えずに2杯目・3杯目と飲み進めるうちに、意外にも香り・味わい・フィニッシュがバランスよくまとまっていることに気づきます。一見、奇をてらっているようで、実のところとても優等生。こういうワインは飲み疲れもあまりしないので、バーベキューをしながらガブガブ飲むにはうってつけのワインと言えそうです。ちなみに Kroger では \$15.99 で購入できました。



# ★第5回「七夕イベント」の開催

7月7日(木)、在ヒューストン日本国総領事館は、ヒューストン日米協会及びヒューストン子供博物館との共催で、"Tanabata" Japanese Star Festivalを開催しました。

参加者は日本の紙芝居のミニチュア版をもって、ヒューストン子供博物館メインホールに設置された6つのブースをまわります。それぞれのブースで、七夕についての話を聞いたり、短冊に願い事を書いて笹に飾ったり、折り紙で飾りを作ると、紙芝居にスタンプがもらえます。こうして日本の七夕文化について体験し、最後に紙芝居を組み立てて持ち帰りました。メインホールに設置された笹竹は、色とりどりの短冊と折り紙で飾られ、七夕の雰囲気が盛り上がりました。

また今年は、昨年、参加者から強い要望のあった「上級者用折り紙ブース」を新たに設置し、様々な折り紙に挑戦したり、折り紙を作るのを見て楽しんでいただきました。

クラフトの他、紙芝居による七夕の物語も複数回上演し、参加者は、本物の紙芝居を楽しみながら七夕の説話を学びました。今年はショーイングジャパンのメンバーによる日本舞踊も披露され、その艶やかな振袖姿の踊りを、たくさん見物人がケータイ電話でビデオ撮影する姿も見られました。イベント終盤の盆踊りには来館者も参加して、炭坑節とポケモン音頭を踊りました。

今年で5回目となる七夕祭りには500人を超える市民が参加し、親子で楽しむイベントになりました。日米協会の協力で集まってくださった20名を超えるボランティアの皆様にも、この場を借りて御礼申し上げます。



今年は、天野総領事がイベントを視察され、来場者と談笑されました。



# ヒューストン コーラスグループ “桜”

## 活動紹介

ディレクター 戸田 光彦

ヒューストン コーラスグループ“桜”を立ち上げてから、もう早くも二年が経ちました。東日本大震災のあと、ジャパンフェスティバルで“花は咲く”を皆さんで歌ったあとこのグループが始まり、いまではコーラスの皆さんのやる気と共に、非常に上達してきており、様々な活動を行っております。

2015-2016シーズンでは、総領事公邸にてIkebana Internationalの年次総会でのコンサート、またUnitarian Churchでのファンレイジングコンサートなどで、日本歌曲を中心に演奏いたしました。Ikebana



生花インターナショナル総会での演奏、総領事公邸にて

Internationalのイベントでは、たくさんの素敵な花に囲まれながら着物を着て、花と春の日本歌曲を歌い、とても興味深い素敵な演奏会となりました。またUnitarian Churchでの演奏でも可能な方々でゆかたを着て演奏し、アメリカ人の方達と音楽を通して日本の文化の交流をすることができました。演奏が終わったあと、聴衆からスタンディングオベーションを頂き、皆で興奮したのを覚えております。私はオペラの仕事を中心に行っておりますが、こちらで日本歌曲をアメリカ人の聴衆の前で演奏したのは初めてでしたが、皆様から予想以上に美に興味を持っていただき、本当に嬉しくおもっております。先シーズンでは“和~Harmony”をテーマに演奏会をいたしました。特にアメリカ人の方々に日本語の美しい響き、美しい日本の音楽のハーモニーが伝わったと思います。またその他にもエクソモビルのイベントで歌わせて頂いたり、台湾寺院でも日本歌曲を演奏し、アメリカ、そしていろいろな国の方々と文化交流をしながら活動をしてきました。

ヒューストングランドオペラもそうなのですが、こちらでは社会に還元する目的で、いろいろな活動もおこなっております。私たちのコーラスグループ“桜”でもNurseryでクリスマスコンサートなども行い、お年寄りや体の不自由な方々の前でクリスマスソングを英語で演奏しました。ヒューストングランドオペラのプロダクションで、日本人の自分が英語のディクシ



ナーシングホームでクリスマス演奏会

ョンをアメリカ人にコーチしなくてはいけないのですが、このクリスマスコンサートではアメリカ人の皆さまから英語の発音も褒めていただきました。大きく綺麗なクリスマスツリーの前で楽しく演奏ができ、また何より



Unitarian Churchでのファンレイジングコンサート

もアメリカ人のお年寄りの方々に喜んでいただけて非情に嬉しく思いましたと同時に、とても有意義な経験をさせていただきました。

コーラスのメンバーはといいますと、皆さんとても明るく気軽な雰囲気です。

しかしながら良い音楽を作る、美しいハーモニーを作るということがこのグループの第一優先ですので、リハーサルの時はみな真剣に音楽に集中しています。そのあとはみなそれぞれがランチに行ったりしているようですが、リハーサルがいつもの場所でない時はリハーサルのあとにポットラックランチをしたことも何度もありました。実はみなさん音楽以外にもとても才能豊かな方々が多く、リハーサル以外で話すとも本当に楽しいです。自分としては演奏して聴衆の皆様に喜んでいただくのはもちろんですが、私はコーラスの皆さんが何より楽しんでいただいているみたいなので、それがとても嬉しいです。

2016-2017シーズンでは私たち自身の演奏会をすることを考えております。日本には美しい四季があり、そしてその自然を歌った曲が数多くあります。春夏秋冬、それぞれの曲を演奏したあと、東日本大震災、熊本大震災に触れ、それを音楽で伝えようと考えております。日本は神話の時代より、人間は神々からたくさんの自然の恵みを受取る一方で、地震や津波、台風など、様々な災い、災害と共存しています。しかしその中で私たちはお互いに助け合い、悲しみと幸せを共有してきたのであると思います。そのような思いを、音楽を通して、聴衆の皆様に伝えることができればと思っております。

リハーサルではコーラスの経験豊かな妙子ホワイト先生を中心に発声を見ていただき、私がArtistic Directorとして音楽を指導しています。また著名なソプラノ歌手、木下美穂子さんの特別ヴォイスレッスンなどもはじまりました。音楽に関し



タロウウド教会のESLランチイベントにて

ては、良いものを作り上げるために時には厳しいこともあります。皆さん楽しくやっておりますので、どうぞ興味のあるかたはお気軽に見学、または参加なさってみてください。最後になりましたが、生け花の先生でいらっしゃるNanako Tingleafさんより、このコーラスのために多大なサポートをして頂きましたことに、この場をお借りして感謝の気持ちを述べさせていただきます。

練習場所： BridgePoint Bible Church  
(13277 Katy Fwy Houston, TX 77079)

練習時間： 月3回、木曜日

連絡先： [japanesechorus@gmail.com](mailto:japanesechorus@gmail.com)

ウェブサイト：<http://japanesechorus.blogspot.jp/>

Facebook： Houston Chorus Group Sakura

秋を満喫!

# おすすめ国内旅行

～スポケーン市(ワシントン州)、コーダレーン市(アイダホ州)～

Kintetsu International  
Express (U.S.A), Inc.

根本真樹子

Manito Boulevard

燃えるような赤。鮮やかな黄色。深く豊かなゴールド。ぱつと光り輝く壮観な秋の色に出会える街、ワシントン州スポケーン。ワシントン、オレゴン、アイダホの3州に連なるコロンビア川台地の東端にあり、ロッキー山脈の西麓に位置する。スポケーン市は、交通、医療、産業、農業、文化、教育の郡庁所在地になっており、シアトルに次ぐワシントン州第2の都市である。ダウタウンを通る高速道路I-90は、アメリカ北西部のシアトルから北東部のボストンを結ぶ大陸横断幹線道路になっている。

スポケーンの紅葉は通常9月中旬に始まり、10月中旬にピークを迎える。スケボーン市街の西にある“ジョン A. フィンチ樹木園” (1)は年間を通して約57エーカーの敷地にライラック、ツツジ、針葉樹、カエデなど約2000の木や低木で装飾されている。セルフガイドのウォーキングツアーではメタセコイア、コウヤマキ、ブナなどが秋の観賞の見どころになる(年中無料)。サウスヒル地区には、90エーカーの“マニトパーク” (2)があり、兵庫県西宮市との姉妹都市の記念として造られた“Nishinomiya 日本庭園”の紅葉が素晴らしい。他にも豪華なバラ庭園、フランスルネッサンス様式のダンカン庭園、ライラックガーデン、ジョエルEフェリス Perennial ガーデンやGaiserコンサバトリーでは色彩豊かな花やトロピカル植物を觀賞できる。

秋の色を満喫させてくれるのは、ディッシュマン丘陵保全地域にあるスポケーンパレーの5マイルコースの歩道、“イラー・クリーク・トレイル” (3)。黄金色に輝く木々がトレッキング客の目を楽しませてくれる。丘の稜線上に大規模な岩が集まり、ロッククライミングでも有名なシャロンの岩(“Rocks of Sharon”)がこの歩道の絶頂点になる。70メートルの高さがある一番大きな岩は“Big Rock”と呼ばれ、シャロンの岩からはステップアウト・ピュート、マイカ・ピーク、パルースを一望でき、アウトドア派にお勧めだ。

紅葉以外にも楽しみは多い。まず、秋といえば食欲の秋、名産のりんご。今年は9月17日(土)から10月30日(日)まで、“Green Bluff” (4) 農園にてりんご祭りが開催される。アップルパイ、アップルサイダー、りんごジャムなどの販売、音楽のライブ演奏、手芸品のブース、干草を乗せる馬車で周遊するツアーがある。

また、ワシントン州はビールの原料となるホップを8割近く生産しており、現在全米には2,722のビール醸造所があるが、その8%である217の上質のクラフト・ビール(地ビール)醸造所がワシントン州に存在する。ビール全体の消費量における地ビールの割合は高く、ワシントン州では年間約100万バーレル(1バーレル=約31.5ガロン)の地ビールを消費している。シアトルと比較するとその数はかなり減るが、スポケーンにも至るところで地ビール醸造所が見られ、“No-Li Brewhouse” (5)は人気の地ビール・レストランとなっている。

また、スポケーン市内を流れるスポケーン川に沿って広がる100エーカーの“リバーフロントパーク” (6)は、この街の



Green Bluff農園りんご祭り



Nishinomiya日本庭園



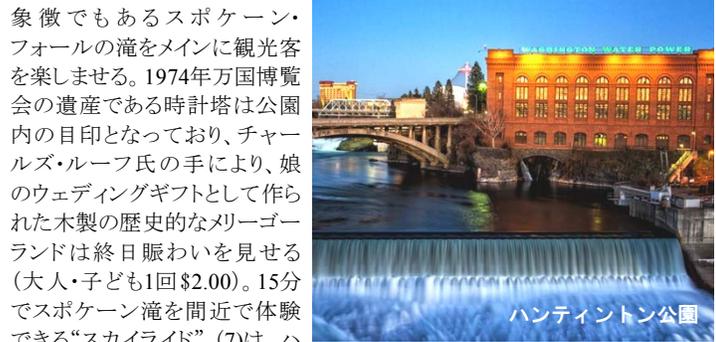
イラー・クリーク・トレイル

また、ワシントン州はビールの原料となるホップを8割近く生産しており、現在全米には2,722のビール醸造所があるが、その8%である217の上質のクラフト・ビール(地ビール)醸造所がワシントン州に存在する。ビール全体の消費量における地ビールの割合は高く、ワシントン州では年間約100万バーレル(1バーレル=約31.5ガロン)の地ビールを消費している。シアトルと比較するとその数はかなり減るが、スポケーンにも至るところで地ビール醸造所が見られ、“No-Li Brewhouse” (5)は人気の地ビール・レストランとなっている。



リバーフロントパーク

また、スポケーン市内を流れるスポケーン川に沿って広がる100エーカーの“リバーフロントパーク” (6)は、この街の



ハンティントン公園

象徴でもあるスポケーン・フォールの滝をメインに観光客を楽しませる。1974年万国博覧会の遺産である時計塔は公園内の目印になっており、チャールズ・ルーフ氏の手により、娘のウェディングギフトとして作られた木製の歴史的なメリーゴーランドは終日賑わいを見せる(大人・子ども1回\$2.00)。15分でスポケーン滝を間近で体験できる“スカイライド” (7)は、ハンティントン公園、モンローストリート橋を降り、リバーフロントパークに戻る迫力のあるゴンドラ。近くの“Clinkerdagger” (8)レストランでは公園と滝の景色を眺めながら食事ができる。

他にも、スポケーンランドマークともなっている“Steam Plant Square” (9)レストランは、70年間稼動していた蒸気発電所だったのを厳しいガイドラインを克服して改装された歴史を感じさせる観光スポットのひとつである。

先住民の言葉で「太陽の子ども」を意味する「スポケーン」が都市名の由来となっているだけあって、年間平均260日が晴天に恵まれているそうなので、秋晴れの旅行が楽しめそうである。



コーダレーン フローティンググリーン

スポケーンに行ったのなら、さらに足を延ばしてアイダホ州のコーダレーンに立ち寄るのもいい。スポケーン市から東に車で30分ほどのところに、アイダホ州のコーダレーンという町がある。ゴルフ場が多いことでも知られており、コーダレーン湖海岸に沿って設計されたコーダレーン・リゾートでは、世界にひとつしかない、湖に浮かんだ“フローティング・グリーン” (10)を楽しめる。毎日運航している90分のシーニック・クルーズで湖畔の景色を楽しむのもいい。(大人\$24.75、子ども(6歳~17歳)\$16.75、子ども(6歳未満)無料)。コーダレーン湖の北の海岸線から39キロ続く舗装された北アイダホ州センチニアル・トレイルの歩道では自転車、ローラースケート、スケートボード、ランニング、ウォーキング、野生動物観察などのレクリエーションが可能となっている。

スポケーン国際空港は、スポケーン市内より西に約8キロの場所にあり、アイダホ州との州境でもあるため、アイダホ州北西部の空の玄関口となっている。ヒューストン・ジョージブッシュ国際空港からスポケーンまで、ユナイテッド航空(デンバー経由)、デルタ航空(ソルトレイクシティ、ミネアポリス経由)、アメリカン航空(フェニックス経由)の運航があり、ホビー空港出発便ではサウスウエスト航空(デンバーとラスベガス経由)を利用できる。



シーニッククルーズ

スポケーン国際空港は、スポケーン市内より西に約8キロの場所にあり、アイダホ州との州境でもあるため、アイダホ州北西部の空の玄関口となっている。ヒューストン・ジョージブッシュ国際空港からスポケーンまで、ユナイテッド航空(デンバー経由)、デルタ航空(ソルトレイクシティ、ミネアポリス経由)、アメリカン航空(フェニックス経由)の運航があり、ホビー空港出発便ではサウスウエスト航空(デンバーとラスベガス経由)を利用できる。

参考:

1. John A. Finch Arboretum (<https://my.spokanecity.org/urbanforestry/programs/finch-arboretum/>)
2. Manito Park ([http://www.manitopark.org/Manito-Park-Info/Manito\\_Park\\_Photos.asp](http://www.manitopark.org/Manito-Park-Info/Manito_Park_Photos.asp))
3. Iller Creek Trail – Dishman Hills Conservation Area (<http://www.wta.org/go-hiking/hikes/iller-creek>)
4. Green Bluff Growers (<http://www.greenbluffgrowers.com/events/index.html>)
5. No-Li Brewhouse (<http://www.nolibrewhouse.com/>)
6. Riverfront Park (<https://my.spokanecity.org/riverfrontpark/>)
7. Skyride (<https://my.spokanecity.org/riverfrontpark/attractions/skyride/>)
8. Clinkerdagger (<http://clinkerdagger.com/>)
9. Steam Plant Square (<http://www.steamplantspokane.com/>)
10. Coeur d'Alene Resort (<http://www.golfdca.com/the-floating-green/>)  
(掲載写真はすべて『Visit Spokane』より引用)



このページでは医療の最前線で活躍されているメディカルセンターのドクターにリレー方式でご登場頂き、健康と医療についてお話しして頂きます。

前回の原田和人先生から腫瘍内科が専門の三浦裕司先生にバトンが移りました。

第142回

## 病気に関する正しい情報を得るために

MD Anderson Cancer Center 泌尿器腫瘍内科 三浦裕司



みなさんこんにちは。私は腫瘍内科という専門分野で働いています。腫瘍内科医は抗がん剤治療を専門としていますが、それぞれの患者さんの状態から、患者さんと相談しながら、最適な治療法を選ぶという、がん治療の道案内役も担っています。現在、がんに対する国民の関心が高いことから、がん関連の書籍がベストセラーになったり、がんになった芸能人の話題がワイドショーをにぎわせたりしております。また、インターネットからも様々な情報を得られるようになりました。患者さんたちが、自分自身で様々な情報を得られるようになったこと自体はとても良いことです。しかし、それらの情報には、正しいものから間違っただけのものまで、そして質の高いものから質の低いものまで氾濫しているのが現状です。今回は、その中からどのようにして、正しい情報を得るかということについて説明したいと思います。

医学の世界では、情報の正否、質を決めるために共通のルールが定められており、これを「エビデンスに基づく医療 (Evidence-Based Medicine: EBM)」と言います。しかし残念ながら、日本のメディアは、このルールよりも「ズバツと言いつける、わかりやすさ」や「センセーショナルなインパクトの強さ」を重視する傾向にあります。また、これらの情報の正否に関する規制がないため、「〇〇療法でがんが消えた」や「がんは放置するべき」など言いたい放題です。食料品の表示や自動車の排ガス規制の偽装は、あれだけ問題視するメディアですが、命に関わる偽装に関しては無頓着のようです。さて、最近、私の上司の高野利実が執筆した「がんとともに、自分らしく生きる 一希望をもって、がんと向き合う『HBM』のすすめ」(きずな出版)(<https://www.amazon.co.jp/dp/4907072589>)という本で、面白い内容が記載されていたので一部ご紹介いたします。

いま、あなたには、赤(治療Aを受ける)という選択肢と、白(治療Bを受ける)という選択肢が用意されています。ここで中身の見えない一つの箱が登場します。箱の中には合わせて1000個の赤いボールと白いボールが入っています。あなたが赤か白を選択した後に、主治医が箱の中からボールを取り出します。あなたが選択した色と同じ色のボールが出たら治療が成功したということです。

- (1) 色を選択する→治療法を選択する
- (2) ボールを取り出す→治療を実施する
- (3) 色を見る→治療の結果がわかる(同じ色なら良い結果)

ここで、中身の見えない箱を前にして、あなたと医師の相談が始まります。7人の医師がそれぞれ次のような説明をします。

- 医師①「赤を選ぶべきです。私には、赤いボールを引き寄せる特殊な能力があるので、それを信じて下さい。」
- 医師②「赤を選ぶべきです。うちの教授が『赤だ』と言っているの間違ひありません。」
- 医師③「赤を選ぶべきです。テレビで赤がいいと言っていたから、絶対に赤がいいはずです。」
- 医師④「どっちでも好きな方を選んでください。私にはどちらがいいかわかりません。」
- 医師⑤「赤を選ぶべきです。この箱を試験管に置き換えて実験をしたら、何度繰り返しても赤い物質が出ました。」
- 医師⑥「赤を選ぶべきです。さっきこの箱から1個取り出したら、それは赤いボールでした。」
- 医師⑦「どちらかという和白を選ぶ方が良いと思います。さっきこの箱から100個ボールを取り出してみたら、赤が40個、白が60個でした。」

さて、あなたならどの医師の言葉を信じますか？医師①、②、③は、科学的に予測しようとせず、特殊能力、教授の言葉、マスメディアの情報のみを根拠に赤をすすめていますので、選択の根拠として信頼度が高いとは言えません。科学的に予測が不可能な場合、医師④の答えは正しいのかもしれませんが、これについては後で述べます。医師⑤、⑥、⑦は科学的に予測してそれを根拠に見解を示していますが、このうち信頼度の高い根拠はどれでしょう？医師⑤が示している結果は基礎実験と呼ばれるもので、試験管で成功してもそれがヒトの結果にも反映されるかを確かめるには、さらなる研究が必要になります(ヒトで成功するのはほんの一握りです)。医師⑥が示している結果は、症例報告というもので、医師⑤とは違い、箱そのものから取り出してはいるのですが、大部分を代表した1個なのか、特別な1個なのか分かりません。このように、医師⑤、⑥の示した根拠は科学的には質の低いものと考えられます(しかし、日本のメディアではこれらの情報が重宝されることが多いです)。信頼度の高い根拠という基準で選ぶとしたら、医師⑦の言葉が最も信頼できることとなります。「どちらかという...」と何だか頼りないように聞こえがちで、根拠はともかくズバツと断言する医師の方が世の中の受けはよさそうですが、患者さんに本当に必要なのは、EBMの考え方になります。

EBMというのは、科学的根拠であるエビデンスだけで決定されるものではありません。この他に、「専門家の経験・技能」、「患者さんの価値観」が重要な要素になります。この3つのバランスが取れたところにそれぞれの患者さんの最善の治療が存在するわけです。医学には、確固たるエビデンスがない問題がたくさんあります。その時に、医師④のように「私には分かりませんので、患者さんが決めてください。」では患者さんは困ります。また、患者さん自身も、「私にはわかりませんので、お医者さまの言うとおりに」では、患者さんの価値観が分かりませんので、我々医療者も困るわけです。正確な情報を得て、それを利用する際に、最も重要なことは何と言ってもコミュニケーションスキルです。様々な情報に関して、医師に尋ね、そして聞き、自分の考えをしっかりと伝えることこそ、自分が納得のいく治療を受けるために最も必要なこととなります。

皆さんやご家族ご友人が病気にならずにお過ごしなることを祈っておりますが、もし病気になってしまった際に、このことを思い出し、上手に情報の波に乗っていただけたら幸いです。

次回は病理が専門の浦岡直礼先生です。MD Anderson内の英会話教室で週に2回、一緒に英語の勉強をしております。また、同じアパートに住んでいますので、家族ぐるみで庭でBBQなども楽しんでます。

## 駐妻のヒューストン日記

### 第143回

新美 真理子 さん

今年の4月に中1の三男とともに主人が駐在するヒューストンに到着し、約3ヶ月が経ちました。

この短い期間にアメリカ人と過ごしたひと時のお話を綴ろうと思います。あくまでも個人の体験です。

まずは、5月に3人のお金持ちマダムとランチをした時の話から。

現れたマダムたちは、人気ドラマシリーズ「Sex and the City」に出てきそうなファッション。金髪ロングヘアにミニスカート。左薬指にはさりげなく大きなダイヤモンド。テキサスでは珍しいほどの痩身。もちろんハイヒール。

私：初めまして、マリコです。日本から来ました。美人マダム：ま〜あ、プリティね！（ふ、プリティ？私、もう50歳近いんですけど）。こっちの男たちが落とされちゃうわね〜（無理です）。

私：あなたこそ、とても美しいです。

美人マダム：私？プラスチック・サージェリーよっ。

出会う1分しないうちに美容整形のカミングアウト。返す言葉が見つからず、笑っているのかど

うかもわからず、凍りました。

少なくともこの日のマダムたちの中では、整形手術は隠すことではなく、むしろ富の象徴、という常識のようです。さっそく「人生を預けてもいい」くらい腕のいい美容整形医の情報交換。興味津々の私に見せてくれた耳の後ろの傷はとても小さいのですが、手術後の顔はしばらく「顔面を車に轢かれたくらい」腫れ上がるのだそうです。

3人の中ではちょっとための女性が通う高額なダイエット療養は「終身サポート付き（ということは一生涯継続？）」で、その日のランチは持参した奇妙なジェルでした。それを「ちょっと試させて」と試食した美人マダム、「ナチュラルな味ね♥」と不思議な感想。

オバマ大統領と民主党政権が大嫌い、でもトランプも嫌いな彼女たちの話は突っ込みどころ満載（突っ込みませんでした）で、ここには書けないことも盛りだくさんの爆笑ランチでした。

驚いたのは、私と同じくらいだと思っていた美人マダムの年齢が62歳だったことです。恐るべし、テキサスマダム。次に彼女たちとガールズ・トーク(?)をするのが楽しみです。

と、思っていたらあつという間に長い夏休みに突入。これまで、保育園や児童館にアウトソーシングしてきたツケが回ってきたように、毎日一日中、三男と過ごしています。

長い夏休みの旅行が一番楽しかったのは、ミシガン州への家族旅行でした。シンガポール駐在時にできたアメリカ人のママ友を訪ねて、湖

畔の別荘で5日間過ごしました。

カナダの国境に接するミシガン州の夏はとても快適でした（ただし冬は半年間雪で覆われるそうです）。湖で泳ぎ、モーターボートで遊んだのは忘れられない思い出です。ちょうどポケモンGo!がリリースされた頃だったので、息子は他の子ども達と森の中をポケモンハンティングに出かけ、とても楽しそうでした。

アメリカ人の家に何日も滞在しているとそれまでは気づかなかったことに気づきます。

まずは子どもたちが進んで家事をすることです。食事は母親が作りますが、片付けは言われなくても子どもたちが行います。そして、本当に綺麗になるまで片付けます。友人から息子のことを「とってもいい子だけど、頼まない家事を手伝わないわね」と言われてちょっと反省しました。

また、家族間の日常会話が愛と思いやりに満ちていたのが印象的でした。感謝や喜びの気持ちを絶えず口に出しているのです。特に87歳のおばあさんに対して、娘たちはもちろんのこと、お嬢さんたちも、孫たちも、本当に優しくしていました。自分も家族に優しい言葉をたくさんかけて、親孝行をしなければと思いました。ちょっと日本の親が恋しくなりスカイプで話をしました。

ヒューストン駐在もまだ始まったばかり。これからもどんどんアメリカ人の人たちの中に入り込んで、色々学びたいと思っています。

## ガリ川募集中！！

ガルフストリームでは、「あるある〜」と思わずうなずいてしまう当地の生活での何気ないコマを題材としたユニークな川柳(ガリ川)を募集しています。お一人様何句でもどうぞ！

賞：商工会会長賞、ガルフ編集委員長賞(各1句)

締切：9月30日

応募方法：emailに作品、ペンネーム、作品の説明、氏名を書いて下記アドレスまでお送りください。

※氏名は公表しません。未発表の作品に限ります。

提出先：商工会事務局 assist@jbahouston.org

※応募作品は選考の上、ガルフストリームに掲載予定です。

### サンプル



偵察隊隊長

COMING SOON!  
待てど開かない  
あのお店

賞品あり！

だよね〜。  
オープニング  
セールに期待  
しております。

大売り出し



解説：色々な日系のお店がオープンするという噂が飛び交っている今日この頃。Coming soon! とあってもなかなかオープンしないのがアメリカ流(笑)。それでも、今日も偵察隊はしっかり任務を遂行中。

### <あそぼーかい>

8月はお休み

9月9日(金) 10時30分〜

9月10日(土) 9時30分〜

10月1日(土) 9時30分〜

### <読み聞かせの会>

8月はお休み

9月17日(土) 9時30分〜 三歳以上を対象とした絵本

10時〜 三歳未満を対象とした絵本

10月8日(土) 9時30分〜 三歳以上を対象とした絵本

10時〜 三歳未満を対象とした絵本

\*変更がある場合もございます。三水会センター内のポスターやコミュニティーサイト:ヒューストンナビ<hounavi.us>でもご確認ください。

\*スタッフは随時募集中です。ご興味をお持ちの方やお問い合わせは、次のアドレスまでご連絡ください。お待ちしております。

あそぼーかい mama.asobokai@gmail.com

読み聞かせの会 houstonyomikikase@yahoo.co.jp

## ピーカンキックス

今後の開催予定

## 8/24 講演会のご案内

ヒューストン日本商工会主催による講演会が下記のとおり開催されます。皆様のご出席をお待ちしております。

テーマ：「直面する様々な取引リスクと未然防止策」

日時：平成28(2016)年8月24日(水)2:00 pm(常任委員会終了後)〜3:30 pm

会場：United Way of Greater Houston CRC オーディトリウム  
(50 Waugh Drive, Houston, TX 77007)

講師：大橋 弘昌氏(大橋&ホーン法律事務所 弁護士)

略歴：慶應義塾大学法学部卒業、サザンメソジスト大学法科大学院卒業。西武百貨店、山一証券勤務を経た後、渡米しニューヨーク弁護士資格を取得。米国の大手法律事務所へインズ・アンド・ブーン法律事務所を経て、2002年に大橋&ホーン法律事務所を設立。ニューヨーク、ダラス、東京の3都市に事務所を構える。著書に「負けない交渉術」(ダイヤモンド社)等。

お申込み及びお問い合わせ：ヒューストン日本商工会事務局

Tel. (281) 493-1512 Email: assist@jbahouston.org



テキサス・ヒューストンの歴史

ここに住んでいると、「サム・ヒューストン・トルウェイ」はしょっちゅう耳にするし、「サム・ヒューストン大学」を始め高校、中学、小学校、果ては公園やお店にまでその名前がついてます。銅像もあちこちに建っているし、ヒューストン人にとっては、とても身近な人であるサム・ヒューストンですが、生まれはバージニア州西部のジュナドール・バラードです。

最初にアメリカに来たのは、サムの曾祖父、ジョン・ヒューストン。アイルランド生まれで、1735年に北アメリカのペンシルベニア州に入植しました。その後、スコットランド=アイルランド系移民の多いバージニア州に移住。ジョンの跡を継いだのが長男のロバートで、その末っ子の五男坊がサミュエルでした。

この五男坊のサミュエルは、モーガンライフル旅団に入隊し、アメリカ独立戦争中に少佐に任命されました。しかし、喜んでばかりもいられません。それというのも、当時は民兵の士官は自分で全ての費用を賄わなくてはならなかったため、ピービーしていたからです。その上、お父さんのロバートから農園\*1を譲り受けたにもかかわらず経営に失敗し、サミュエルは多額の借金を背負ってしまったのです。

一方でサミュエルは、エリザベス・バクストン嬢と結婚し、6男3女をもうけました。我がサムは、第5子の五男坊で1793年3月2日に誕生。子沢山の上で借金の山...というわけで、首の回らなくなったサミュエル父さんは、テネシー州の親戚を頼ってブラウント郡メアリービルに引っ越すことにしました。ところが、メアリービルにたどり着いた一家が引っ越しを完了する前の1807年、サミュエル父さん死亡。未亡人となったエリザベス母さんは、気丈にも子ども達と新居での生活を始めました。バージニアの辺境で基本的な教育しか受けていなかったサム、14歳の時の出来事でした。

テネシーに引っ越してから、サムは、ジョン兄とジェームス兄の経営する雑貨屋で店員をしていました。しかし2年後の1809年、やる気ゼロの店員だったサムは、店を飛び出して放浪の旅に出ます。南西に向かったサムを待ち受けていたのは、チェロキーインディアンでした。

サムは、ハイワシー川のハイワシー島に住むアフルデギ\*2という酋長に率いられたチェロキー族に加わり、その生活ぶりがすっかり気に入って一緒に暮らすうちに、チェロキー語ペラペラになりま

縁あって住むこの異国の町ヒューストン。全米第4の都市で、発展著しくエキサイティングな魅力あふれる今日に至るまでに、どんなことがあったのでしょうか。歴史を知ると、一味違うヒューストンが楽しめるかも。

サム・ヒューストン、これぞ“アメリカな人生” 前編 ~バージニアからテネシーへ~

ヒューストンに来る前、ヒューストンといえば歌手の故ホイットニー・ヒューストンしか連想できないくらい個人的には馴染みのない所でした。日本でも一般的には、テキサスというがダラスの方が知名度は高いのでは？

しかし、暮らしてみればヒューストンはなかなか住み心地の良い所だ、という感想を持つ方が多いのもまた事実。そこで今回は、ヒューストンに住む人なら、是非知っていただきたいこの人、サミュエル・「サム」・ヒューストンについてご紹介します。



1807年、サムは生まれ故郷のバージニアを離れ... 山また山のテネシー州メアリービルに引っ越した。14歳... ところが、途中でお父さんは死去。お母さんは、6男3女を連れて、新しい土地で生活を始めた。 1809年、家出。サム、16歳。 酋長アフルデギと親子の契りを結んだ。 ソー州)からチェロキー族を一掃するための副指揮官として、サムを指名したのでした。ところがサムは、陸軍長官のジョン・カルフーンと意見が合いません。カルフーンは、会議にチェロキーの衣装を着てきたサムを非難しました。そして、サムが管理していたインディアンへの供給物に対しても口出したため、サムは腹を立てて1818年に辞職したのでした。 ああ、もう！サムったら、気が短すぎるよ！というわけで、続きは次回。(佐藤 暁子)

- \*1 現在、バージニア州レキシントンに程近いTimber Ridge Plantationには、サム・ヒューストンの生まれた丸太小屋の木を使って建てられた丸太小屋が残っている。
\*2 アフルデギは、アメリカ人からは「ジョン・ジョリー」として知られていた。
\*3 1812年6月から1814年12月までの期間、イギリス及びその植民地であるカナダ及びイギリスと同盟を結んだインディアン諸部族と、アメリカ合衆国との間でおこなわれた北米植民地戦争であり、インディアン戦争。「1812年戦争」「アメリカ=イギリス戦争」「第二次独立戦争」とも呼ばれる。米英がカナダ、アメリカ東海岸、アメリカ南部、大西洋、エリー湖、オンタリオ湖の領土を奪い合い、また両陣営がインディアンに代理戦争をさせた。英語では専らWar of 1812(1812年戦争)と表現される。
\*4 後の第7代アメリカ大統領。

9/18 第555回日本商工会・日本人会共催テキサス会「United杯」開催のお知らせ 10/29 ヒューストン日米協会 GALA開催のお知らせ

第555回テキサス会「United杯」を下記日程で開催致しますので、皆様奮ってご参加下さい。
参加資格は商工会、日本人会会員に限らず、日本人コミュニティー関係者の方はどなたでもご参加いただけますので、ご家族、友人、知人、出張者等ゴルフをなさる方の幅広いご参加をお待ちしております。
開催日時:2016年9月18日(日)午前8時00分スタート<小雨決行>
開催場所:Oakhurst Golf Club
(20700 Mills Branch Drive Porter, TX 77365)
お問い合わせ先:峯山 yumineyama@deloitte.com
大森 tomori@us.mufg.jp

日時: 10月29日(土)
場所: オムニホテル 4 Riverway Houston, TX 77056
お申し込み・お問い合わせ: pybrown@jas-hou.org または713-963-0121へご連絡ください。
ヒューストン日米協会は今年のGALA “絆 - Kizuna, The Solidarity That Binds Us”を開催いたします。
当協会は活動48年目を迎えました。ヒューストンでは日本企業の進出が依然として続いています。このような状況でこの度のGALAは、日米間の絆を再確認し、相互理解の一層の進展を願う機会となります。みなさまのご来場をお待ちしております。収益金は、ヒューストン日米協会の活動及びテキサス州と日本との友好、交流、そして協力のために使われます。
ヒューストン日米協会www.jas-hou.orgは、日米の友好関係の促進のために設立された非営利団体です。経済、教育、文化など多岐にわたるプログラムを通して、協会会員、また広くヒューストン市民にむけて日米の文化交流の懸け橋となるべく、活動しています。当協会への会員登録も併せてご検討ください。(法人会員のほか、家族会員\$100.00/個人会員\$50.00/ヤングプロフェッショナル会員\$35.00/学生会員\$25.00)



# 「ガルフストリーム」 バックナンバーのご紹介



2014-2015年度  
Vol.40 No.1~12



月刊会報誌 ガルフストリーム (12月号) NEW

「Gulf Stream」のページへ

ガルフストリーム 最新版 (2015年12月号)

記事分野別リスト (記事の記載年月を確認して、バックナンバーからダウンロードしてください)

会社紹介、連載(いごとやっどん)、地域イベント情報、教育情報、ハリケーン情報

趣味・連載 (ヒューストンで暮らす、メディカル、メディカルセンター最前線、動物、音楽、ワイン、スポーツ、写真、旅行、映画、文化、宇宙関係、文化、その他)

ヒューストン日本商工会の月刊会報誌「ガルフストリーム」は、ヒューストン日本商工会のホームページからもご覧になれます。HOMEにあるメニューの [Gulf Stream](http://www.jbahouston.org/gulfstream.htm) をクリックしていただくと、2007年1月号からのバックナンバーや過去の記事の分野別リストの掲載ページが開き、バックナンバーを読みたい時や知りたい事が過去記事にあるかを探す時にも便利になっています。

記事分野別リストは、会社紹介、いいことやっどん、地域イベント情報、教育情報、ハリケーン情報、趣味・連載(ヒューストンで暮らす、メディカル、メディカルセンター最前線、動物、音楽、ワイン、スポーツ、写真、旅行、映画、文化、宇宙関係、文化、その他)に分かれていますので、気になる記事がありましたら、記事の記載年月を確認して、バックナンバーからダウンロードしてください(各号がPDFになっています)。

新しくヒューストンにお越しになった会員の皆様、前はどうかだったのが知りたい時など、ちょっと覗いてみてください。お役に立てば、幸いです。(編集部)

## 「ガルフストリーム」作りに参加してみませんか? ガルフストリーム編集委員を募集中!

ガルフストリームは、ヒューストン日本商工会活動やヒューストン生活や会員交流にかかる情報などを中心に載せた毎月15日会員向けに発行している商工会広報誌です。編集委員会は、毎月1回開催(毎月第3もしくは第4金曜日)、場所は現在アップタウンで1回1~2時間程度、その都度都合のつく10名程度の編集委員が参加して、記事内容を話し合っています。

誌面作り、ヒューストン生活や編集・レイアウトに興味のある方、自分のアイデアをより誌面に反映させたい方、新しく何か始めたい方など、商工会事務局まで、ぜひお気軽にお問い合わせください(sansuikai@jbahouston.org)。経験・未経験は問いません。

## 編集後記

8月になり補習校の新学期も始まり、また、現地校の新学期準備が始まる方もいらっしゃるなか、まだまだ暑い季節、体調崩さないようお体ご自愛いただければと思います。

さて、今号のガルフストリームは、無事に国際宇宙ステーションでの活動が始まった「大西宇宙飛行士の7月6日の打ち上げ成功」の記事を1面に、「商工会議事録」、「会員消息」、「会社紹介」とつづきます。また、日本では高校野球決勝、リオではオリンピック真っ最中の頃。こちら、ヒューストンでは、ソフトボールの「ダラス戦」に向けて、これから本番と熱く練習に燃える小中高生の各チームをご紹介、補習校や先生に興味ある人には必見の「先生体験記」、また、今回の「課外活動」ではヒューストンで手に入るワインについてです。そのほか、7月に子供博物館で開催された「七夕」や「合唱サークルさくら」の紹介、「秋におすすめの旅行情報」、「テキサスマディカル」、「駐妻日記」、「ピーカンキッズ」、「ヒューストンヒストリー」はサム・ヒューストンのお話前編、「ガルフ川柳、講演会、JASH GALA、テキサス会」と開催イベントなどの告知記事、「Houston Walker」になります。

7月20日に本多会長のご厚意により、補習校教育委員会・ガルフ編集委員会の慰労会を開いていただきました。天野総領事をはじめ、役員の方々もご出席くださり、ご厚情を賜りました。本多会長にはこの場をお借りして心より感謝を申し上げます。また、夏の体験などをガルフ川にぶつけてみませんか? 本文で勝負するか、ペンネーム、解説と合わせ技で勝負するか? 引き続き募集中です。今後とも、「ガルフストリーム」を宜しくお願い申し上げます。



ガルフストリームは毎月15日発行です。

発行 : ヒューストン日本商工会  
発行責任者 : 本多 之仁  
編集委員長 : 佐藤 大地  
構成・編集 : 前田正子/岡野真弓/鍵富雅紀  
印刷 : Sel-Fast Printing Copies & Laminating  
(713) 782-2000

# Houston Walker

■Houston Restaurant Week: Aug. 1-31 Houston Restaurant Week was established in 2003. The event showcases and promotes Houston's incredible array of fine restaurants to the fine dining crowd while raising money for the Houston Food Bank. 参加しているレストランの検索はこちらまで  
<http://www.houstonrestaurantweeks.com/>

■North Texas Fair and Rodeo (Denton, TX): Aug. 19-27: Events include a championship rodeo, livestock and horse shows, concerts, carnival rides and games, a fiddling contest, petting zoos and barbecue cook-offs. Cost: \$10 for adults; \$3 for ages 6-12. Read more:  
<http://www.ntfair.com/>

■Houston Hot Source Festival (Stafford Centre Stafford, TX 77477) 9/17-18 The Houston Hot Sauce Festival excites the senses with hundreds of award winning products, from hot sauces, salsas, jams, jellies, rubs, marinades, wing sauces, pickled products, to soup mixes, and more. Admission is \$10, Children 12 and under free, FREE Parking.  
<http://houstonhotsauce.com/festival-info/>

■Fiestas Patrias (@ Trader's village): Sept. 10. One of the largest and most colorful community-sponsored parades in the Southwest celebrates Mexico's independence from Spain. Colorfully clad dancers from area ballet folklorico troupes spin down the streets performing to festive Mexican music. The celebration culminates with the crowning of Miss Fiestas Patrias.  
<http://tradersvillage.com/grand-prairie/events/fiestas-patrias-1/>